



平成 17 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ケ ン ウ ッ ド  
代 表 者 名 取 締 役 社 長 兼 CEO 河 原 春 郎  
(コ-ト番号 6765 東証 第一部)  
問 合 せ 先 財 務・経 理 統 括 部 長 多 木 宏 行  
(TEL 0426-46-1403)

## 平成 18 年 3 月期中間期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 3 月期中間期 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)における連結および単体の売上高が本年 5 月 20 日 (金)に公表した予想数値を 10%以上上回る見通しとなったため、適時開示規則に基づき、下記のとおり業績予想を修正いたします。

現在、連結決算上の調整などの精査を進めており、若干の変更が予想されますので、中間期業績は 11 月 11 日 (金)に発表する予定です。また、通期業績予想につきましても、中間決算発表時にお知らせする予定です。

### 1.平成 18 年 3 月期中間期 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)業績予想数値の修正

#### (1)連結業績予想数値の修正

(単位 :百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A ) (平成 17 年 5 月 20 日発表)	80,000	1,800	3,000
今 回 修 正 予 想 ( B )	90,000	1,800	3,000
増 減 額 ( B - A )	+10,000	-	-
増 減 率 ( % )	+12.5%	-	-
前期 (平成 17 年 3 月期中間期)実績	88,375	2,427	2,960

中間期の連結営業利益につきましては、予想数値を公表しておりませんが、当社予想どおりの 35 億円程度となる見通しです。

#### (2)単体業績予想数値の修正

(単位 :百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A ) (平成 17 年 5 月 20 日発表)	60,000	900	2,700
今 回 修 正 予 想 ( B )	67,000	900	2,900
増 減 額 ( B - A )	+7,000	-	+200
増 減 率 ( % )	+11.7%	-	+7.4%
前期 (平成 17 年 3 月期中間期)実績	66,409	3,521	3,958

## 2.修正の理由

### (1)連結業績予想修正の理由

(売上高)

コミュニケーションズ事業の主力である業務用無線機事業が米国市場の好況を背景に好調に推移したこと、カーエレクトロニクス OEM 事業が成長戦略に沿って伸長したことなどが貢献し、予想を上回る見込みです。これらに為替変動による影響も相まって、連結売上高は期初の予想を上回る見通しとなりました。

(損益)

業務用無線機事業の売上拡大による増益効果や、カーマルチメディア(市販)事業の戦略転換による損益改善効果が予想を上回って現れる見込みですが、コンシューマビジネスであるカーエレクトロニクス市販(オーディオ)事業とホームエレクトロニクス事業の損益が競争激化の影響を受けて予想を下回る見込みであることから、連結損益は概ね期初の予想どおりとなる見通しです。

### (2)単体業績予想修正の理由

(売上高)

連結業績と同様の理由から、期初の予想を上回る見通しとなりました。

(損益)

期初の予想どおり厚生年金の代行返上にともなう特別利益が計上されることに加え、一部の海外子会社の業績改善にともなう、期初に予想していなかった子会社投資損失引当金戻入益が発生する見込みとなったため、当期純利益が期初の予想を上回る見通しとなりました。

以上

#### 【注意事項】

上記の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報から得た判断に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。したがって、これらの見通しのみを依拠した判断をされることはお控えいただきようお願いいたします。